

伊勢湾台風写真台帳



写真名称： 木曽岬村白鷺の木曽川左岸の破堤箇所付近を上流側から望む

エリア： 三重県

撮影箇所： 木曽岬村

撮影日： 1959年

撮影者： 旧建設省

資料提供者： 木曽川下流河川事務所

状況： ー

現地状況、コメント等

伊勢湾台風被災後に、被災状況を把握するために踏査したときのものである。

木曽川左岸 3.3k 附近の様子とされている。

踏査時の調査表には以下のように整理されている。

<10月14日 災害状況調査表>

●堤防の様子／嵩上げ堤か：嵩上げ堤、旧堤部はどうか：破堤、法線方向：北北西、道路を兼用しているか：兼用、土質：砂質土、水防状況：不可能

●溢流しているか／その時刻：20時～20時30分、溢流深（波高）：≒1m

●波の来た方向：南南東、しぶきがこしたか：あった、その高さ：≒2m以上

●木の傾いている方向：北北東、何度位（地面に対し）：80°、樹種：マキ

●木の倒れている方向：北、根入深さ：2.0m、木の太さ：0.5m、樹種：マツ

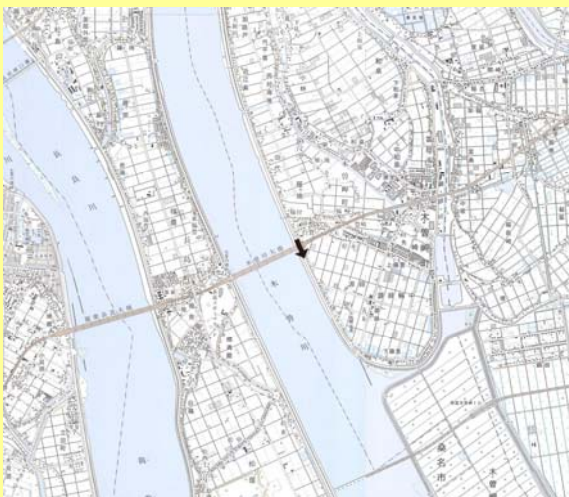
●電柱が傾いている方向／北北東、何度位：40°、電線がついているか：ついていない

●草がねていたか／その方向：北北東、場所：法面、大きさ：1～2m

●灌木は残っているか／ある、大きさ：1～2m

●堤内地の家の壊れ方／壁、屋根、柱：流失

撮影位置



※国土地理院発行地形図を使用